

阿久根市立図書館図書館だまり

▲蔵書 簡単検索

令和7年8月1日発行

〒899-1622 鹿児島県阿久根市高松町2番地

TEL: 72-0607 FAX: 72-0856



ハトの日とは

2025年、生誕120周年を迎えた椋鳩十さん。ハトの日かごしまでは**8月10日を「ハトの日」** と名付け、作品や生き方を通して、さまざまな団体がゆるやかにつながり、地域蜜着型の文化・芸術のイベントを開催し「ハトの日」を推進してゆきます。

阿久根市立図書館では

- 椋鳩十作品と関連書籍の展示貸出
- ・図書館だよりの特集
- 緑陰読書会におけるオリジナルしおりの配布



今でも5年生の教科書に掲載されています。「大造じいさんとガン」

がんの群れの頭領「残雪」の賢さから、大造じいさんはがん狩りがうまくいかなくなる。ある日仲間をはやぶさから助けようとした残雪を、一度は狙うも逆に助け…。気鋭の画家の絵で味わう、椋鳩十の絵本。

考えよう、命と戦争。 「マヤの一生」

犬のマヤは、家族の一員として三兄弟 とともに成長していった。やがて、戦争 がはじまると食糧が不足し始め、町中 の飼い犬たちが次々に殺されていき…。

生きるすばらしさを動物物語に 「椋鳩十」久保田里花/文 子どもたちに、生きることが愛おしくな るような動物の物語をたくさん書いた 椋鳩十。日本の戦争が激しさを増して いくときに作家としてスタートした椋鳩 十の人生と、彼をとりまく人びとを紹介 します。



阿久根の空襲 -01(9085)36C/A-224/AS-V6C(IZAVC)5: "



『阿久根の空襲』 阿久根市(発行) 戦後80年 平和を願って

太平洋戦争時、日本各地は空襲の被害にあいました。それは私たちの住む阿久根も例外ではありません。この本は、平成14年に当時の阿久根市立図書館によりまとめられたもので、攻撃を行った側のアメリカ軍兵士の証言と被害を受けた人々の証言を集め丁寧にまとめた貴重な記録集です。1945年8月12日、終戦直前に阿久根に対し行われた空襲では死者14名(負傷者多数により不明)、被災地は112,000㎡、被災戸数850戸(全町戸数の15.85%)とあります。平和を考え、戦争というものを後世に伝える大切な一冊としてこれからも読み継がれることを願います。 ※貸出可

新着☆図書♥♥♥♥♥♥

こうふくろう 薬丸 岳(著)

大学生の芹沢涼風は、池袋の公園で、同じように孤独に苛まれ行き場をなくした者たちに出会う。血がつながっていなくても強い絆で結ばれた「本物の家族」を作りたいと思い、親しくなるが...。

トットあした 黒柳 徹子(著)

向田邦子、渥美清、沢村貞子、永六輔、久米宏、飯沢匡、トモエ学園の小林校長、そして父…。 黒柳徹子が大切に受け取り、励まされてきた、かけがえのない言葉たちで、新たに半生を辿り直した自叙伝。

ベッドにのってきょうりゅうのくにへ まつおか たつひで(作・絵)

夜、女の子が眠りにつくと、ベッドがひとりでに 浮き上がって、恐竜の世界へ! そこでは、アルゼンチノサウルスの群れが川を渡っていた。溺れたこどもを助けた女の子は、アルゼンチノサウルスの産卵の旅についていくことに...。

8月の行事予定表

2日(土) バンビ教室

8日(金) ブックスタート

16日(土) 映画会

19日(火)子育て支援(折多)

23日(土) 手作り教室

おすすめ!電子図書

泣きたい午後のご褒美 青山 美智子他(著)

どんなときでも喫茶店でのひと休みと「物語」が 私たちを癒してくれる-。

るるぶ大阪・関西万博へ行こう JTBパブリッシング(出版)

大阪・関西万博の注目パビリオンをはじめ、 場内モデルコース、グルメ・グッズなどを紹介。 大阪観光ガイドも掲載する。

ラクラク!かわいい!!女の子の自由工作BOOK いしかわ まりこ(著)

キュートなオシャレ小物、ゆかいなおもちゃ、便利 な文房具、ステキに飾れるインテリア…。



電子図書館の使い方

①こちらのQRコードを読み込むか 阿久根市電子図書館 で検索

②IDとパスワードを入力する 【IDとパスワード】

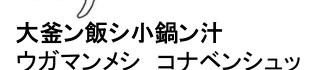
言い換えると、2種類の異なるカギとなります。
ID(第1のカギ)=図書カード裏の8桁の数字
パスワード(第2のカギ)=西暦からの生年月日
(例)1985年4月27日 → 19850427
これでご利用可能となります。貸出は2週間。
2週間後は自動返却でとても便利!

休館日: 4日(月) 12日(火)振替休館日 18(月) 25日(月)

※コロナほかウイルス感染症の拡大状況等により、日程・内容の変更が生じる場合がございます。

MANANAMANAMANAMANAMANAMA

<あくね地方のことわざ>



飯は大きな釜で炊いたのがうまい。 しかし汁物は小さな鍋などで炊いた方が こくが出てうまいものだ。

阿久根地方でよく云われる、ことわざやよく人々の口にのぼるあんね語のいいならわし等を集めてみました。

遠慮ハ腹ニャタマラン エンリョハ ハラニャタマラン

つまらん遠慮などせず、好意は 素直に受けるものだ。